

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き：2022年7月12日（火）19:00～20:30
 ところ：名古屋 YMCA

2021 - 2022 年度事業報告の総括を平野会長より報告があり、コロナ禍2年間の重職を振り返り、会員増強の必要性、また改めてワイズの魅力の伝播を行って行く。次期戸田会長を全面的にサポートして参るとの発表がありました。各事業報告は以下のとおりです。

・Yサ・ユース（渡辺真悟ワイズ）

名古屋 YMCA 学童キャンプのボランティアスタッフとして参加。名古屋 YMCA 大会、チャリティラン、チャリティーゴルフ、クリスマスコンサート、名古屋 YMCA120 周年記念式典、ユースリーダー感謝会、YY フェス参加、特に名古屋クラブ中心でキャンプソングバンドを結成。

YY フェスは、大勢の方の参加があり、リーダー OB,OG の参加で楽しめましたが、今回はワイズの友人等の参加者の呼び掛けが必要。

・地域・奉仕環境事業（谷川修ワイズ）

コロナ禍でも毎年恒例の愛美の会クリスマス会を感染予防から戸田会長からの提案で、窓越しにクリスマスソングを届ける事ができ、クリスマスケーキの贈呈、自家製クリームシチューを届けた。CS 事業の潮干狩りを5月29日に会場変更をして蒲郡で開催し、南山寮、中央有鄰、聖園天使園から31名の参加で、昼食は谷川ワイズの手製カレーに、参加者の笑顔が溢れていました。来年も蒲郡で開催する予定。

・国際・交流事業（深谷聡ワイズ）

IBC 韓国 聖岩クラブとの ZOOM を駆使しての IBC 例会を開催しました。昔話にも花が咲き大いに盛り上がった。しかし、両クラブとも会員の減少が目立った。また日韓ユースセミナーも開催となり両国のユースが SDG'S について、熱く語り合う場を与えられた。

DBC 交流は、西日本区大会終了後、相馬ワイズが紀の川クラブの金城ワイズらと後楽園等の散策を楽しむことができ、長年の DBC 交流の努力のおかげと思います。

今期から YEEP に代わって始まった、短期インターンシップの18歳から30歳（申請時29歳）を対象としたプログ

ラムです。積極的に参加の呼びかけがあった。

・メネット（相馬静香ワイズ）

今期の国内事業「ヘアードネーション」の活動に関し、31cmの頭髪を集める事の難しさ、名古屋クラブのメネットメンバーの不足から中々活動に参加は出来ませんでした。竹内メネット事業主任のクラブ訪問があり、今後もメネット会の活動の存続を祈るばかりです。



・クラブ活動報告（川本龍資書記）

コロナ禍に在りながら6回の卓話のプログラムを開催する事が出来た。卓話のゲストも多岐に渡り、内容のあるお話に感銘を受けた。

・会計報告（塩田保会計）

将来を考えると収入面からもメンバーの増員が望まれる。西日本区への献金が予算より6万円ほど増した。別途リモート会議用のアンプを名古屋 YMC A に寄贈し、クラブバナーを新調したため30万円ほど費用が掛かった。

・戸田真二新会長方針

会長方針 Empathy 共感する力を高めよう（他者の靴を履いてみる）同情ではなく、自分の事として「相手の立場に立ってみる」として戸田新会長をリーダーに一致団結で盛り上げて行く。また前年度より提唱された「名古屋クラブ5か年計画」を継承してクラブの活性化を図り、入会候補者にワイズの魅力を丁寧に伝える事とする。各事業については、それぞれの出会いを大切にして、さらなる交流を深め、エンパシーを育みキャンプソングの会の活動をそれぞれの事業に取り入れ活性化させる。

・2022 - 2023 予算案

前期の決算報告にあった西日本区諸献金が10万円では少ないのではないのではとの意見があり予備費を減らし、献金予算額を増やした。

今期名古屋クラブから次期理事、JWF 委員長を輩出するが、役員活動費は据置き、聖クラブ訪問等会長活動費は別途組み入れる。

また、毎年開催されている日韓ユースセミナーは、コロナ禍の影響から今期は中止と決定されたと中村総理事より報告があった。

（深谷 聡）



■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き：2022年7月18日(月・祝)19:00～20:30

ところ：ZOOM リモート

1.2022-2023 年度上半期 例会プログラム

月日	会場	プログラム
8	9 火 YMCA & Zoom	① 75周年準備会 オークション
	15 月 Zoom	② 役員会
9	13 火 名古屋 YMCA・Zoom	① 卓話講師 近藤高史氏
	19 月 Zoom	② 役員会
10	16 日 KKR ホテル名古屋 14:00～	① 名古屋クラブ 75周年お祝い会
	17 月 Zoom	② 役員会
11	8 火 名古屋 YMCA・Zoom	① 卓話講師 未定
	14 月 Zoom	② 役員会
12	10 土 Hガ-テ-パ-リス名古屋	① クリスマス例会
	12 月 Zoom	② 役員会

9月：ハンガーゼロの近藤総主事

<https://www.hungerzero.jp/hungerzeronews/>

11月以降の卓話候補者：深谷メンの手話、小田哲也氏(福岡中央クラブ)、池住義憲氏(元Yスタッフ)池住義憲(いけずみよしのり)さんのプロフィール(airoren.gr.jp)、相馬ワイズのコーラスの指導者などが挙がっている。

2. 8月第一例会(祝名古屋クラブ75周年)の内容について

上記予定表に記した通り、コロナ第7波による感染拡大を受け、会食を伴う例会は10月に延期することを協議の結果決定した。8月は第2火曜(8/9)19:00～名古屋YMCAにて実施する。

3. 予算案についての確認

総会にて質疑のあった、①西日本区各種献金を160,000とし、予備費を60,000とする。役員活動費は100,000予算案通りとし、備考欄の(韓国)の文字を消去する。会長・西日本区役員含めて100,000の予算を活用する。聖岩への会長公式訪問を行なう場合、ファンドからの支出を考える。以上、2点を決定した。

4. 久保田啓君功労会員承認

久保田さんより、「退会はしないが、例会出席が覚束ない」との連絡を受け、功労会員としてクラブに残っていただくことを本日参加者全員の賛同を得た。8月第1例会にてクラブメンバーに諮り決定後、西日本区に届け出る事とする。

5. プリテンの巻頭言担当者について

巻頭言は8月：加藤メン 9月：塩田ワイズ。10月以降もクラブ内で順に受け持つ。内容は、75周年にちなんでお願いしたい。塩田メンにはワイズ人生で大切にしてきたこと、特別な思い出、将来のワイズへの思いをお願いした。

第一例会レポートも事前に決める事とし、プリテン委員で決定し報告する。尚、8月担当は相馬ワイズをお願いする。(8/20原稿締切→渡辺ワイズへ)

6. 名古屋クラブHP更新について

中部HPの変更は荒川さんに依頼変更し、バージョンアップされている、ご確認を。

名古屋クラブのHPが管理されていないままの状態。平野ワイズから鈴木ワイズに更新を打診する。

7. YMCAより

- ・学童キャンプI・II：キッチンボランティア募集中。クラブからは加藤・川本・渡辺が参加。
- ・日和田クローズワークと打上ボンファイヤ(仮称)を10月8日・9日で開催する。4月YYフェス同様、現役リーダー・リーダーOP・ワイズメンなど広く声掛けし、YYフォーラムに発展させる予定。ファイヤーのリードをキャンプソングの会が担当予定。後日、正式にYMCAより案内する。

8. その他

- ・今年度のクラブ会費は、月額7,000円に加え、3年期限定のリノベーション基金(今年で2年目):年間3,000円を納めていただくよう、プリテンに案内する。
- ・鈴木貞祥メンの広義会員の承認願いを西日本区宛に提出済み。会長宛に承認の旨連絡来る予定
- ・3クラブDBC交流会を、11月10日名古屋YMCAチャリティーゴルフに合わせ計画する。11月9日にゴルフ場(鈴鹿CC)近隣でセッティング予定。

(川本龍資)

ハッピーバースデー

メン

25日 中村 隆君

**プリテン委員より
お願い**

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。ワイズやYMCA関係の行事に参加された方はその旨プリテン委員にお知らせください。宜しくお願いします。



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

「わたしは昼も夜も祈りの中で絶えずあなたを思い起こし、先祖に倣い清い良心をもって仕えている神に、感謝しています」

(テモテへの手紙二一章三節)

西村 清

「祈り」

「苦しい時の神頼み」という言葉があり、悪い意味で使われていますが、苦しい時だからこそ真剣に祈るのは当然のことです。苦しみの中からの叫びを神は必ず聞いて下さいます。ただ神に祈れば何でも自分の思い通りになるというわけではありません。むしろ「主の祈り」にありますように、「御心が行われますように」という心に変えられていくことが大切です。現代の多くの人々に愛されている祈りの言葉を紹介します。アメリカの神学者、ラインホルド・ニーバーの祈りです。「神よ、変えることができないことはそれを受け入れる冷静さを、変えることができることは変えていく勇気を、そして両者を見分けられる知恵を与えて下さい」

また、祈りとは、神の前に自分のありのままを差し出すことです。そこでは後悔や自責の念が起こってくるのが当然かもしれません。その時には神に赦しを願います。しか

し自分のいたらなさだけを見つめることがないようにしたほうがよいのです。むしろこの私を決して見捨てない神の愛と神が与えて下さっている恵みを思い、神に賛美と感謝をささげる心が大切です。ここで、これも有名な聖フランシスの「平和の祈り」を記します。

「主よ、わたしをあなたの平和の道具としてお使いください。憎しみのあるところに愛を、争いのあるところにゆるしを、分裂のあるところに一致を、疑いのあるところに信仰を、誤りのあるところに真理を、絶望のあるところに希望を、闇に光を、悲しみのあるところに喜びをもたらすものとしてください。主よ、慰められるよりは慰めることを、理解されるよりは理解することを、愛されるよりは愛するものとならせてください。わたしたちは与えるから受け、許すから許され、自分のからだをささげ、死ぬことによって、永遠のいのちを得ることができるからです。

このような祈りをささげることができればどんなに幸いなことかと思うのです。



YMCA ニュース

夏休みが始まりキャンプに集中教室、YMCAには子どもたちの笑顔が溢れています。多くのプログラムがキャンセル待ち状態でしたが、ここにきて新型コロナの感染拡大によりキャンセルが続出しています。しかし、一番大変な

のはリーダーが陽性となり、指導者が整わないこと。そんな時は最後の手段としてスタッフ総動員。この夏が無事に終えることができるようにお祈りください。

<p>会計より 会費納入 のお願い</p>	<p>会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。できるだけ 6ヶ月分 42,000 円を 7月と 1月に納入して下さるようお願いします。(3ヶ月ずつ納入される方は 7月、10月、1月、4月に納入して下さい) また中部の理事とキャビネットを支援する為に昨年度決定された 3年間限定のリノベーション基金の今期は 2年目になります。クラブ会費を納入いただく時に合わせて納入ください。金額は一人年間 3,000 円です。</p> <p>ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ</p>
-------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------